9/15 みらいの宜野湾市を考える
大山小まちづくりワークショップ

大山小学校の６年生を対象に「まちづくりワークショップ」が行われました。ワークショップでは、グループごとに作りたいまちのテーマを考え、そのテーマに沿って、地図にイラストを貼り付けたり、色を塗ったりして「みらいの宜野湾市」の作成に取り組みました。講座を終えた児童からは「普段歩いているまちも、色んな工夫がされているんだなと思いました」「皆で考えたまちがいつか実現したらいいな」などの声が寄せられました。

9/15 地域の「食」を通じて、健康づくりに貢献
食生活改善推進員委嘱状交付式

保健相談センターにて、「食生活改善推進員養成講座」を修了した方に対し委嘱状交付式が行われ、新たに 12 名の食生活改善推進員が誕生しました。食生活改善推進員は「食」を通して健康づくりをサポートするボランティア活動を行っています。受講生からは「食や健康に関する知識を学び有意義だった。これからは食生活改善推進の一員として活動したい」と意気込みを語りました。

9/16 いつまでもお元気でいてください
宜野湾市　100 歳慶祝訪問

市では9月18日の敬老の日に合わせて、ご長寿の皆さまを祝い、100歳を迎える方々へ慶祝訪問を行っています。今年度は23人の方が100歳を迎え、16日には松本秀子さんが入居している有料老人ホームはにんすの森へ訪問しました。お祝いの中、ご家族より「戦中戦後の大変な苦労の中、子どもたちを思いやり育んでくれてとても感謝しています。これからも長く元気で心穏やかに過ごして欲しいです」というメッセージが贈られました。

9/16 であうまち、つながるまち、わたしたちのまち
第５回すーじぐぁ～フェスタ開催

新城区にて「第５回すーじぐぁ～フェスタ」が開催されました。地域の子どもたちによるダンスや空手演武、普天間中学校吹奏楽部の演奏や老人会、婦人会による演舞など、様々な催し物が披露されました。開催中、一時天気が崩れ、演目が前後する場面もありましたが、無事すべての演目が披露され、新城青年会によるエイサー演舞、締めのカチャーシーでは、地域内外から訪れた来場客でにぎわいました。

9/16 9月16日に思いを込めて
ハートプロジェクト投函イベント

安室奈美恵さんをモチーフとしたハート型の小型印（# ALLFOR916 記念）による押印（消印）サービスの投函イベントが、宜野湾海浜公園にて行われ、県内外はもとより国外からも多くのファンの皆さんが来場しました。来場客は「引退された９月16日という日は、安室さんにとっても、ファンにとっても大切な日です。特別な日付の消印が押された手紙が届くのを楽しみにしています」と話しました。